



例会/毎週水曜日 12:45~ 例会場/勇屋会館 事務所/安曇野市豊科 4312-6 奥村ビル2F
 TEL0263(73)2901 FAX0263(72)3181 E-mail azumirc@poppy.ocn.ne.jp



会長 丸山 慶四郎 幹事 石田 一夫

2020~2021年度 R.1テーマ

ロータリーは機会の扉を開く

R.1会長 ホルガー・クナーク

クラブ標語:「It is much More Important how to be good, rather than how to do good」

— 11月はロータリー財団月間です —



- ★ 配布 ・幹事報告10号 ・第4回理事会報告
- ・Rの友11月号 ・G月信11月号

★ 会長挨拶 [丸山会長]

それでは挨拶をさせていただきます。秋が深まり、アルプスの山々も少しづつ白くなり、冬の足音を感じる季節になってきました。体調には十分注意して頂きたいと思えます。



さて、先日の三角島ロータリーの森プロジェクトですが、場々社会奉仕委員長が中心になり準備して頂きまして無事に終わり参加された皆様お疲れ様でした。その前の草刈りも大変ご苦労様でした。今回一般の参加者は3名と少なかったのですが、安曇野市職員、広報の方も見えておりました。私の年度では、地区補助金を使いロータリーデーも兼ねております。今回環境整備として、トイレの改修が行われきれいになっておりました。三角島は、高瀬川、穂高川、犀川(源流は梓川)という三川合流地域で昔から川の氾濫があり、その名残であるということですが、人の手が入っていない自然が作り出した中洲であって、そのため自然林や動植物等稀少価値があると言えるということだそうです。そして今後安曇野市では、他の2つのプロジェクト、水、屋敷林の関係のプロジェクトですが、補助金の関係とそれにかかわる方々の人数減少と高齢化により、この三角島ふるさとの森プロジェクトを含め、3つのプロジェクトを何とか一つに出来ないか検討する方向であると7月当初の会議では言っておりました。今後どうなるか見守る必要があると思えます。

さて、新型コロナウイルス感染症ですが、ここにきて全

国的に増加の兆しが出ております。感染予防対策をしっかりしないといけないと思えますが、来年3月位ですが予定していた4クラブ合同交流会ですが、中止とさせていただきます。11月7日の会長会で各RCの会長さんにお伝えしご了承いただきました。来年の新年会、創立夜間例会ももう少し様子を見て決めたいと思えます。

さて、今月は三角島の活動もあったことから通常例会は本日のみで来週は休会といたしました。本日のプログラムは、ゲストに、とよしな親子の日本語教室代表 輪湖隆二様をお迎えしております。古畑慈子さんの自己卓話の後、雑誌評論となります。

それでは宜しくお願い致します。

★ 幹事報告 [石田幹事]



別紙参照

◇出席

会員総数 24名		出席免除会員数 2名	
本日の出席率	前々回(10月21日修正出席率)		
出席者: 13名	欠席者: 11名		
欠席者: 11名	メキップ: 9名		
出席率: 45.83%	出席率: 91.66%		

◇ニコニコBOX

場々：三角島植樹祭ご苦労様でした。

濱：ゲスト輪湖様ようこそ。

石田：日本語教室代表輪湖様をお迎えして。

笠原：輪湖様をお迎えして。

丸山（慶）：日本語教室代表輪湖隆二様をお迎えしております。宜しくお願ひ致します。

中村：11/1・11/3 三角島草刈り、植樹と場々さんをはじめ皆様ご苦労様でした。

小穴：前回忘れてました。とよしな親と子の日本語教室輪湖様、ようこそあづみ野RCへ。

下里：輪湖様をお迎えして。

高木：コロナ禍3波の兆候有りとの事。気を付けましょう。三角島作業欠席すみませんでした。

[19,000円]

今年度ニコニコBOX計 225,000円

★とよしな親と日本語教室 代表 輪湖隆二様 活動報告・支援金贈呈



★三角島ロータリーの森プロジェクト (三角島ふるさとの森プロジェクト)

文化の日のお休みのところ、ご参加いただきまして有難うございます。三角島ふるさとの森プロジェクトにロータリークラブとして、三角島ロータリーの森プロジェクトとして参加しております。2008年度より始まり、13年目になります。この三角島は、ご承知のとおり高瀬川、穂高川、犀川（梓川）の合流するいわゆる「三川合流」の近くにあり、欠の川（かけのがわ）と万水川（よろずいがわ）に囲まれた自然が作り出した中洲を言います。昔からこの一帯は氾濫を繰り返しその名残がこの三角島ですが、人の手が入り込んでいない自然そのものであります。三角島の樹林は半自然林として希少性が高く、森林性の野鳥類の宝庫であります。3～4年前までは秋の三角島の自然を観察し、小学生が絵を描いて絵の先生に見て頂いたこともありました。

このプロジェクトは、三角島の秋の自然を観察しながら三角島の歴史、動植物、プロジェクトの歩みなどをご理解し、自然が作り出した三角島そのものの存在を認識して頂きたいと思っております。また植樹などを通して環境整備も目的であります。それでは皆様限られた時間ですが、三角島の自然に触れて頂きたいと思ひます。宜しくお願ひ致します。

